

座間市内に肢体不自由児のデイサービスを！

「オリーブ」(保護者会)に参加しませんか？

“座間市内で、児童デイサービスの開所準備に取り組み始めた親の会、「オリーブ」といいます。

現在、市内の事業所に「肢体不自由児」「医療的ケア（生活に必要な医療行為）が必要」とあるという事を伝えると、各事業所にもさまざまな事情がありなかなか受け入れて頂けない現状があります。そこで肢体不自由児中心の児童デイサービス設立を目的に「オリーブ」を立ち上げました。

育成とは障がいの有無に関わらず、子どもは地域の中でふれあいや経験をし、多くの方に見守られる事で豊かな成長を感じられると思います。

しかし、障がいを持っている事で、病院や学校と家庭の往復が多く、せまい社会になりがちです。そんな子どもたちがあたりまえに地域で友達やみなさんと過ごせる居場所を作ってあげたいと想っています。

肢体不自由の子どもたちのなかには立てなくても、寝たきりでも、しゃべれなくても、聞こえなくても、子どもたちは日々成長しています。

みなさんの関わりが、今以上の成長につながります。そして、親も子どもの笑顔を多く見ることで、心にゆとりある家庭環境を作ることが出来ます。

今回開所を準備するにあたり、全国でさまざまな介護事業や子育て事業等を展開している「NPO法人ワーカーズコープ」がこの私たちの意見を聞きながら、構想を練り、共に設立をめざすことになりました。児童の卒業後の行く先も視野に入れた活動もしていきたいと考えています。

2012年4月の開所に向けて動き出していますが、まだまだ多くの方のご理解・お力添えが必要です。

